

いどう はくぶつかん はかせ
移動博物館と博士たちがやってくる！

ひとはく キャラバン in 小代

2024. 5. 6

10時～15時

場所：香美町小代地域局

美方郡香美町小代区大谷563-1
問い合わせ先 (0796-97-3111)

主催：兵庫県立人と自然の博物館

協力：香美町小代地域局、香美町小代観光協会

スミノヤゲストハウス、一般社団法人 ROOT、一般社団法人 INCREW



トラックの中にも展示がいっぱい！



とっても大きい！
トリケラの頭骨模型



さわれる！
アンモナイトと三葉虫の化石

無料であそべるよ！
一部、有料プログラムあります



一般社団法人 INCREW
岡田絵美

プログラム

■ 移動博物館車

「ゆめはく」展示 「但馬の石や化石」

博物館で所蔵されている
貴重な標本をみてみよう！



■ 形であてる化石クイズ 「さわってアンモ」

箱の中にはいっている
アンモナイトや貝の化石
の種類を当ててみよう！



■ アンモナイト化石の レプリカづくり 【有料：150円】

化石の型をつかって
自分だけのアンモナイトを
つくれるよ！



他にもトリケラトプスの頭骨模型の展示やさわれる化石もあるよ！

当日、出会える博士たち



生野賢司 (古生物学)

ひとはく研究員。恐竜時代の海で暮らしていた、ハンテコな形のアンモナイトの化石を研究している。いつの日か新種を発見して自分で名前を付けたいと夢見ている。



田中公教 (古鳥類学)

ひとはく主任研究員。鳥類の進化について研究を行う。特に、中生代に現れた最古の海鳥がいかにして水生適応したのかを解明するため、調査・研究している。



池田忠広 (古爬虫両生類学)

ひとはく主任研究員。恐竜と共に地球に暮らしていた小さな生物<カエルやトカゲ>を詳しく研究している。丹波での恐竜化石発掘調査にも深く関わる。